

令和6年度「地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」 参加団体への採択について

市民生活部 環境課

1. 概要

埼玉県西部地域まちづくり協議会（ダイアプラン）構成市（所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市）、商工会議所等、金融機関で共同申請した環境省「令和6年度地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」に採択されました。今年度の採択は10団体であり、埼玉県では初の採択となります。

ダイアプラン5市圏域には優れた技術を有する中小企業が集積していますが、脱炭素社会の実現と産業競争力の維持・強化に向け、中小企業の脱炭素化の促進が課題となっています。

本モデル事業は、中小企業の脱炭素経営に向けた「支援体制の構築」や「支援メニューの拡充」を国の支援を受けて実施するものであり、今後、関係機関等によるコンソーシアム（共同事業体）を立ち上げ、中小企業の脱炭素経営を促進する支援を実施してまいります。

2. 支援体制（案）等について

資料1-2を参照してください。

3. その他

本事業はダイアプランにおける「ゼロカーボンシティ共同宣言（令和3年2月15日）」を受けて、ダイアプラン環境部会においてゼロカーボンに向けた取組として実施するものです。